

NPO 法人 純正律音楽研究会会報 ～2025 年 8 月発行～

ひびきジャーナル



〒169-0073 東京都新宿区百人町 4-4-16-1218 Tel:03-5389-8449
Fax:03-5389-8449 e-mail:puremusic0804@yahoo.co.jp

発行日 2025 年 8 月 15 日
発行責任者 NPO 法人 純正律音楽研究会
編集 相坂政夫

No.84



残暑がいつそう身にこたえる日々ですが、いかがお過ごしでしょうか。
さて、先月 7 月 5 日市川駅近くの、山崎パン、飯島藤十郎社主記念 LLC ホールにて、純正律音楽コンサートを開催いたしました。出演は、水野佐知香(ヴァイオリン)、三宅美子(ハープ)、吉原佐知子(箏)、市川香里(三絃)、星乃マロン(朗読)、森重行敏(司会)でした。多くの方々にご来場いただき、盛況のうちに終了。誠にありがとうございました。次回のコンサートは 12 月を予定、詳細が決定次第お知らせいたします。

NPO 法人 純正律音楽研究会は玉木宏樹が平成 15 年 10 月に設立し、今年で 22 年になりました。純正律とは、ウィーン少年合唱団、グレゴリオ聖歌、声明・・・これらに共通するのは、美しい、濁りのない響です。現代日本の多くの音楽は「平均律」という 1 オクターブを機械的に 12 音階に分けた音からなっています。これは音楽をより多くの人に広めるためには便利で良いのですが、ハーモニーには濁りが生じてしまいます。これに対して「純正律」は、うねりのない美しいハーモニーとなる自然な音程をとるもので、透き通った心地よい響が生み出されます。

今後とも、玉木宏樹の意思を継いで「純正律音楽」の普及に邁進していきたいと思っております。

最近のヴァイオリニストの環境

洗足学園音楽大学客員教授・ヴァイオリニスト
NPO 法人 純正律音楽研究会 代表
水野佐知香

本当に暑い毎日が続いています。
挨拶は必ず知らない人にも「暑いですね」と、昔は 30 度超えるとニュースになった覚えがありますが、今は 40 度超え！群馬に住む友人は 41 度と言われながら実際は 60 度近い感じがする！なんて言っていました。何か「人間は何度まで耐えられるか？」実験に参加しているようにも思います（笑）

この暑い中、30 歳の誕生日を迎えたヴァイオリニストの山根一仁くんの、バッハ全曲コンサートに行ってきました。バッハってこんなに簡単だったかしら？と 18 時に始まり 21:20 まで、無伴奏 6 曲、それはそれは楽し時間でした。ヴァイオリニストのジェラルド・プーレ氏も来場していましたが、彼もびっくり、感動をしていました。ヴァイオリンを自由に操って遊ぶように自由にバッハを感動的に聞かせてくれました。普通に、人はその中の 1 楽章を弾きこなすだけでとても大変なのに！彼の才能は前世から？

もうすでに生まれる前から、バッハを何回も弾いてきたように思います。
今、彼らの時代は、才能あふれるヴァイオリニスト、ヴィオリスト、チェリストなど本当にすごい人たちが日本から出ています。日本のクラシック音楽はますます発展していくのでは？とワクワクしています。

さて、若い才能との出会いですが、34 年続く京都の子どものコンクールの審査にも行ってきました。去年はホール改修のため行かれませんでした、主催の先生方と 2 年ぶりの再会ができました。子供達もたくさん出場して、たくさんの才能の演奏を聴いてきました。

やはりこの日ホールで演奏するために準備する大切さを痛感して、目的があることは素晴らしいと感じました。残念なのは、小学校 5.6 年生、中学生のコンテストがとてすくなくなかったことです。受験もあり、ヴァイオリンまで手が回らないのだと思います、バイオリンを弾くと、頭の中が整理されて、逆にお勉強が捗るのでは？と思います。私はヴァイオリンを弾き始めるといろいろな用事を思い出します（笑）

ぜひ、お勉強だけではなく、ヴァイオリンも弾ける環境を作ってあげてほしいと思います。鈴木鎮一先生の言葉に、「環境は人なり」とありますが、環境はとても大切だと思います。

ヴァイオリンを通して人として目上の方、年下の方と接することを学び、努力すること、考えることなど年老いたらリハビリにもなります。じっくり音を聴いてその音について考えること「禅」にも通じます。ぜひ今度ヴァイオリンをお聴きになるときは耳を澄まして、空間を感じて、世界観感じて見ていただけると嬉しいです。

私の師匠ヴァイオリニストの「海野義雄氏」は来年の 2 月で 90 歳を迎えられます。彼の功績を世間に知っていただけたら？と仲間と考えています。どのようなになったかはまた、次号でご報告させていただきます。

もう一つご報告があります。先日のコンサートでヴァイオリン、ハーブ、お三味線での玉木宏樹作曲「源氏物語」や「悠久のケルト」などあまりにも美しく（自分で言うのもなんですが）後世に残したいと思い、動き始めています。年内に皆様にお聴かせできればと思います。

どうぞお身体を大切にお過ごしください!!

ムッシュ黒木の純正律講座 第 83 時限目

平均律普及の思想的背景について(72)

純正律音楽研究会理事 黒木朋興

前回、西洋では神を追求する芸術がハイカルチャー、それ以外の非宗教創作がサブカルチャーと見なされていたという話をした。もちろんここでいう神とは、日本の神道などの八百万の神、あるいは自然現象の背後に人智を越える神秘的な力を持つ存在のことではない。広大な宇宙を含め、この世界の創造者のことを神とっていることを確認しておきたい。

ここで古川 雄嗣氏の web 上の記事『「総駆り立て体制」が生き辛さの根源である理由』（<https://toyokeizai.net/articles/-/397252?page=5>）から「何が世界を作ったのか、などという問いは、それ自体がきわめて西洋的なものであり、日本の精神的伝統においては、そのような問いを立てるという発想そのものが、そもそもなかったのではないか」という言葉を引用しておきたい。つまり日本では、神のための創作がハイカルチャー＝芸術だと言われてもいまいちピンとこない人が多数派を占めているのではないだろうか？ ただ、西洋においては芸術活動は神を中心とした文化の下に花開いたものであることは再度指摘しておきたい。

もちろん現在では民主主義が導入され神中心から人間中心の社会へと移り変わってはいるが、基層にキリスト教がある西洋世界では、芸術作品の評価は決して人気投票ではない。つまり芸術はエンターテインメントではないということだ。最も売れた作品、人気の高い作品が必ずしも高い評価を得られるというわけではなく、神や教会あるいは権威を誇る批評家などからの評価が作品の価値を定めるのに大きく作用する。

対して、日本では芸術は基本的にエンターテインメントであると理解している人が多いのだろう。この状況では、作品の価値を決めるのは人気ということになる。日本にも伊藤若冲や円山応挙のように大衆ではなく大名や寺社に向けて絵を描いた絵師もいれば、庶民の娯楽のための演劇である歌舞伎に対して、ひたすら士族を対象に芸の上達を目指した能という舞台芸術は存在する。しかしそのようなハイカルチャーに加えて、日本の江戸時代には歌舞伎や浮世絵といった大衆芸術が盛んとなった。確かに、浮世絵は元来はサブカルチャーにしか過ぎず、ハイカルチャー＝芸術としては認められていなかった。にもかかわらず、フランスの地にもたらされるや否や印象派の画家たちに多大なる影響を与え、今では日本が誇る芸術とされるに至っている。

サブカルチャーの中から優れた芸術＝ハイカルチャーが出現するのは、現在の漫画やアニメ文化に通じる現象である。神＝創造主という土壌のない日本という国では、基本的にはエンターテインメントが盛んでハイカルチャーの担い手は肩身の狭い思いをすることもあるが、突如として予想もつかなかったとこ

ろから面白いカルチャーが湧き出てくることがある。それが良い意味でも悪い意味でも日本の特徴だろう。

ダッタン人の踊りは誰の作曲なの？ ボロディンさん

純正律音楽研究会 初代代表
玉木宏樹遺作

「ダッタン人の踊り」として有名な、エキゾチックな天国的メロディはボロディン(1833～1887)の作曲ということは世界中で認められています。詳しい解説はリムスキー＝コルサコフ(以下リムスキーと略)編曲となっていますが、この編曲というのが実に意味深なのです。

ダッタン人というのはいささか差別的表現なので最近「ポロヴェツキ娘の踊り」と書かれることが多いのですが、一向に定着しません。そんな題名よりはブロードウェイ・ミュージカル「キスメット」の中で使われたボロディンのメロディは「ストレンジャー・イン・パラダイス」と題されて世界的に大ヒットし、今ではジャズのスタンダード・ナンバーにも入っています。今回はここにはらまれた大疑惑の話です。

ロシアが西欧の音楽体系を受け入れたのは日本より約 100 年ぐらい前ですが、ヨーロッパの連綿たる音楽史に参入するためには随分時間がかかりました。大体、1850 年頃、ロシアのクラシック的音楽状況はある程度確立されました。西欧的音楽語法で初めてロシア以外で知られたのは格林カ(1804～1857)で代表作は、オペラ「ルスランとリュドミラ」ですが、このロシア民族的な作風の格林カは民族主義的な人々を大いに鼓舞しました。その筆頭がバラキレフ(1837～1910)で、彼は主にペテルスブルグを中心に無料音楽学校を創り、そういう趣旨に賛同した 4 人の作曲家、ムソルグスキー・ボロディン・リムスキー・キュイと連盟を結びました。これがバラキレフを含んだ「ロシア・五人組」となったのです。

さて、「ダッタン人の踊り」はボロディンの未完のオペラ「イーゴリ公」の中のメロディとされています。生前のボロディンはこの曲を公衆の前で演奏したといわれていますが、その証拠は一切存在しません。また序曲はグラズノフが、ボロディンの生前、1 回聴いたピアノ演奏で骨子を覚えていて、それを基にした、と言っていますが、多分それもウソでしょう。最近の説では序曲はグラズノフ、「ダッタン人の踊り」はリムスキーというようになっていますが、事実はどうなんでしょうか。

ロシア五人組といわれる運動は、どちらかという右翼民族主義的で、ロシア精神の高揚のもとに音楽教育を推進するグループと見られていました。それを見込んだ政府とも非常に近いスターソフという評論家はその当時、世界的に話題になったドイツ国粋主義のオペラ作家、ワーグナーに大いに刺激され、大ロシアの国粋主義オペラを創ろうと画策し、五人組と近づきました。そして、国家事業的なイベントにふさわしい作曲は貴族系だとの判断のもと、アル中で精神不安定のムソルグスキーは外され、ボロディンを指名したのです。他人に

有無をいわせぬ恐ろしいスターソフはスラヴの叙事詩(後で偽物と分かった)の題材をボロディンに押しつけたのです。しかしボロディンはロシアの枢蜜顧問官であり、科学者として女学校で教えつつ、科学教育制度改正委員の要職もあり、超多忙で、音楽界からの強い期待にもなかなかこたえられなかったのです。

五人組の中心人物となったリムスキーは「回顧録」の中で、1887年2月28日の早朝、スターソフがボロディンの急死を告げにきて、すぐに二人はボロディンの家に行き、オペラのための習作や構想の世話を引き受けたこと、そしてリムスキーは自分の弟子グラズノフと共に二年にわたる共同作業の末に作品を完成したと述べています。しかし習作の状態や作業の明細、構想の点検等は全く明らかにされていません。そして大金持ちのベリャーエフによって創られた音楽出版社から1889年12月にオペラのスコアとピアノ用抜粋版を発行しました。しかし作曲者はボロディンの名前しかありませんでした。

年月がたち、1956年、ブロードウェイミュージカル「キスメット」が初演され、もっぱらボロディンのメロディを用いて、その中の「ダッタン人の踊り」のメロディによる「ストレンジャー・イン・パラダイス」として大ヒットしました。しかしオペラの所有者たるベリャーエフ財団は、ロシア人作品がアメリカで著作権保護を受けられないため、ロンドン初演の後、上演禁止を求めて裁判を起こしました。しかしアメリカ側は、ボロディン作として出版された楽譜をもとにしているから問題はないと反論しました。

実はロシア内部でも以前からボロディン作の真偽については問題が起こっており、ためらいつつも多くの告白をしたグラズノフと共に評論家のアサフィエフは本格的な究明をすすめました。その結果、特に4幕に関してはテキストも音楽もなかったこと、序曲はグラズノフ作であること、全体に亘って編集されなかった小節なんてあり得ないということになりましたが、唯一の真実を知るグラズノフはやがて海外亡命してしまい、その他の関係者も1956年にはすべて死亡してしまっていました。結局、真相は全く藪の中に埋もれてしまい、和解成立がされてしまったのです。

この話はウィーンの有名な音楽出版社ユニフェルザル(ユニヴァーサル)の副社長だったエルンスト・ロートの「芸術としての音楽・商品としての音楽」(勁草書房)から引用させて頂きました。

CD レビュー純正茶寮
Annie Ebrel Quartet
『Roudenou』
純正律音楽研究会理事 黒木朋興



Annie Ebrel Quartet
『Roudenou』

メーカー : Coop Breizh
EAN : 3359340150232
レーベル : Coop Breizh
ASIN : B0017V7G5I

ブルターニュの伝統音楽の担い手 Annie 率いるカルテットの一枚。彼女とは以前この欄で紹介した女性三人組のヴォーカルユニット Teir のコンサートの時に会ったことがある。

ブルターニュの伝統音楽と言いつつもいきなりハーモニカの調べで始まる。伝統を重んじると言っても積極的に他文化を受け入れ発展していく、そんなブルターニュ文化のあり方が好きだ。彼女は、フランスのジャズロックバンド One shot と共演したことがあることを言添えておく。

ここにブルターニュの民族音楽の強さを感じる。民族という語は日本ではほとんど理解されていないのだが、DNA、つまり血の区分ではなく文化に基づく集団のことを指す。彼女と Teir で活動を共にする Marthe Vassallo はブルトン語ネイティブでやはり伝統音楽の担い手だが、彼女は数代前にブルターニュに住み着いた移住者の家系だという。受け継いだ文化を守りつつ、新しい要素を受け入れて発展していくところに文化の強さがあるのだろう。

そもそも血統で分けるのは民族ではなく人種になるのだが、人種は決して血液検査などDNAでは見分けられず、家系図に頼るしかないと指摘しておきたい。対独協力の傀儡政府であるヴィシー政権では、人々は自分の血統を証明するべく教会に駆け込んだという。そこで教会に名簿のないプロテスタント信徒は苦勞したらしい。残念なことにブルターニュには対独協力の黒歴史もあるのだが、文化の力でそれを乗り越えようとしているように見える。

カリブ海諸国

NPO 法人 純正律音楽研究会
正会員 弁護士 齋藤昌男

目次

- 第 1、キューバ
- 第 2、バハマ
- 第 3、ジャマイカ
- 第 4、ハイチ
- 第 5、ドミニカ共和国
- 第 6、プエルトリコ
- 第 7、バルバドス
- 第 8、トリニダード・トバゴ共和国
- 第 9、ドミニカ国
- 第 10、グレナダ
- 第 11、セントクリストファー・ネイビス
- 第 12、アンチグア・バーブーダ
- 第 13、セントビンセント及びグレナディーン諸島
- 第 14、セントルシア
- 第 15、カリブ海の非独立地域

記

第 1、キューバ

- 1、面積 11.1 万平方キロメートル(本州の約半分)
- 2、首都 ハバナ
- 3、人口 1103.2 万人(兵庫県の 2 倍位)
- 4、通貨 キューバ兌換ペソ
- 5、言語 スペイン語(公用語)、
- 6、宗教 キリシト教 58.9 パーセント、民間信仰 17.6 パーセント
- 7、政体 単一社会主義共和制(1 院制)
- 8、地勢 西インド諸島最大の島キューバ島並びにフベントウド島及び約 1600 の小島からなる。キューバ島は 4 分 3 が平地であります。
- 9、略史 1492 年コロンブスが到達。1511 年スペインにより征服されました。1868 年乃至 1878 年第 1 次独立戦争。1895 年から第 2 次独立戦争。1898 年アメリカ対スペイン戦争の結果、アメリカの軍政下に入りました。1902 年共和国として独立しましたが、その後もアメリカの支

配が強く及びました。1952年バチスタ独裁政権が発足。1959年カストロらによるキューバ革命が成功しました。1961年アメリカと断交。またアメリカ支援の舞台が武力侵攻しましたが撃退(ビッグズ湾事件)。1961年中南米最初の社会主義国となりました。1962年ソ連ミサイルの持ち込みに端を発した「キューバ危機」が発生しました。1976年ソ連憲法を模範とする憲法を制定しました。1976年カストロが国家評議会議長に選出されました。

- 10、現況 非同盟諸国会議の一員。かつて旧ソ連・東欧との友好関係が基本でした。現在は中南米諸国や中国・ベトナム・非同盟諸国との連帯を重視。またアメリカとの外交関係を再開しました。
- 11、最も人気の伝統音楽・ソン、音楽大国キューバの中でも、最もポピュラーな伝統音楽です。
- 12、南国カクテルの代表、モヒート及びダイキリ、モヒートは、ブードゥー教「mojo(魔法)」が、ダイキリは鉱山が名前の由来とされています。
- 13、世界一美しいカタツムリ、ポリミータ。キューバでは、絶滅危惧種に指定されています。
- 14、古都トリニダー、コロニアル建築の潇洒な建物が数多く残る、スペインの植民都市。
- 15、革命を支えた2人の外国人
 - (1)チェ・ゲバラはアルゼンチン人。若き日メキシコに逃れていた時、同様にキューバから逃れてきたカストロと出会い意気投合。
 - (2)ハバナを愛したヘミングウェイは、1953年に始まったキューバ革命に情動的支援を惜しまなかった。
- 16、確執の象徴・グァンタナモ米軍基地、米西戦争で独立したキューバを事実上の保護国としたアメリカは、グァンタナモを永久租借し基地をおきました。

第2、バハマ国(Bahamas)

- 1、面積 14万平方キロメートル(福島県とほぼ同じ)
- 2、首都 ナッソー
- 3、人口 40.8万人(山梨県の約半分)
- 4、通貨 バハマ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、クレオール語(ハイチ系移民)
- 6、宗教 キリスト教他
- 7、政体 立憲君主制(2院制)
- 8、キューバ島の北部沖に広がる723の島と2500近い岩礁からなり、もっとも近い島ならアメリカまで90キロメートルもない。
- 9、16世紀後半、スペインが本格的に入植を開始し、先住民をイスパニョーラ島に移住させ鉱山採、1718年ウッド・ロジャーズがバハマ初代総督に任命され、バハマ巢喰う海賊を掃討し、植民地を再建しました。
- 10、アメリカが独立すると、独立に反対した英国王支持の人々が、その奴隷を連れて移住して来たため、人口が7倍ほどになりました。
- 11、無人島は700を超えますが、居住が可能な島はおよそ30しかありません。

第3、ジャマイカ(Jamaica)

- 1、面積 11 万平方キロメートル(秋田県とほぼ同じ)
- 2、首都 キングストン
- 3、人口 82.8 万人(茨城県より少し多い)
- 4、通貨 ジャマイカ・ドル
- 5、言語 英語、ジャマイカ・クレオール語
- 6、宗教 キリスト教他
- 7、政体 立憲君主制(2 院制)
- 8、略史 1494 年コロンブスが到達し、1509 年スペイン領となりましたが 1670 年英国領植民地となりました。1957 年英国自治領となりました。1958 年西インド連邦の一員となり連邦となりましたが、1962 年 8 月独立しました。(カリブ海の英国植民地では初)。1962 年人民国家党のマイケル・マンリーが選挙で、保守中道のジャマイカ労働党圧勝。労働党政権は新米路線をとり、1981 年キューバと断交(1990 年国交回復)。1989 年人民国家党が圧勝。以来 4 期連続で政権維持。
- 9、ジャマイカは、カリブ海諸国の英国植民地の中で奴隷数が最多だった。1933 年に奴隷制が廃止されたとき 31 万人を数えました。
- 10、世界一のスプリント王国、ウサイン・ボルトはじめ多くの短距離走者が排出しています。

第 4、ハイチ共和国(Hatti)

- 1、面積 2.8 万平方キロメートル(四国と九州の中間程度)
- 2、首都 ポルトープランス
- 3、人口 1119.8 万人(兵庫県の約 2 倍)
- 4、通過 グールド
- 5、言語 ハイチ・クレオール語、フランス語
- 6、宗教 カトリック他
- 7、政体 共和制(2 院制)
- 8、地勢 イスパニョーラ島の西 3 分の 1 を占め、東はドミニカ共和国に接する
- 9、略史 15 世紀の大航海時代、カリブ海で 2 番目に大きなイスパニョーラ島にスペインが入植して、先住民を滅し、その後フランスに西 3 分の 1 割譲しました。この地をフランスは、アフリカから奴隷を大量に投入し、大規模なプランテーション(砂糖やコーヒーなど)を展開しました。1791 年フランス革命の影響を受けた開放黒人奴隷による独立運動が起き、1804 年独立(世界初の黒人共和国、中南米最初の独立国)しました。
- 10、現況 新型コロナウイルスの大流行とそれに伴う規制で食料価格高騰のため、人口の半分弱の 520 万人が栄養不足、440 万人は緊急の食料支援を必要とし、そのうち 120 万人が深刻な飢餓に苦しんでいます。
- 11、民族の構成比でアフリカ系 9 割以上占めます。同じ島の隣国ドミニカ共和国のアフリカ系は 1 割です。
- 12、1804 年フランス革命に乗じて、ハイチ革命が起き、黒人国家が成立しました。しかし、その後も政治的には不安定で、世界の最貧国の一つになってしまいました。

第 5、ドミニカ共和国(Dominican Republic)

- 1、面積 4.9 万平方キロメートル(九州プラス高知県くらい)
- 2、首都 サントドミンゴ
- 3、人口 105.7 万人(兵庫県の約 2 倍)
- 4、通貨 ドミニカ・ペソ
- 5、言語 スペイン語(公用語)、ハイチ語(フランス語系クレオール語)(公用語)
- 6、宗教 カトリック 44.3 パーセント、福音派 13 パーセント
- 7、政体 複数政党共和制(2 院制)
- 8、1492 年コロンブスが到着し、イスパニョーラ島(小さなスペインの意)と命名。1496 年に「新大陸」初のスペインの植民地となりました。国土の中西部にカリブ海で最も標高の高いドゥアルテ山(3175 メートル)を擁する。世界中から観光客が美しいビーチリゾートを求めて押し寄せ国際空港は 10 を数えます。コロンブスの弟のバルトロメによって首都サント・ドミンゴが作られました。
- 9、大リーグに所属している外国人選手数の 1 割はドミニカ共和国出身者。
- 10、先住民タノイ族の奇跡の洞窟、絶滅したタノイ族の奇跡の洞窟が、90 年ほど前に発見されました。のちに「奇跡の洞窟」と名付けられました。
- 11、品質、生産ともに高い水準の葉巻

第 6、プエルトリコ(Puerto Rico) (プエルトリコ自治連邦区)

- 1、面積 0.9 万平方キロメートル(鹿児島県とほぼ同じ)
- 2、首都 サンファン
- 3、人口 314.3 万人(鹿児島県の約 2 倍)
- 4、通貨 米ドル
- 5、言語 スペイン語、英語
- 6、宗教 カトリック 85 パーセント、プロテスタントその他 15 パーセント
- 7、共和制(2 院制)
- 8、カリブ海では大きな島が並ぶ大アンティル諸島の最東端に位置した小さな島で、国家ではなくアメリカの自治連邦区。独自の憲法を持ち、内政の自治をアメリカに認められています。市民は米国籍だが、米国連邦所得税の納税義務はなく、大統領選挙の投票券もない。米国下院に代表を送るが、発言権はあっても議決権はありません。
- 9、エル・モロ要塞、外壁の厚さ 5 メートル超あり、アメリカ大陸でスペインの最大の要塞。サンファンにあり、1539 年から 244 年もの歳月を費やし完成させた。

第 7、バルバドス(Barbados)

- 1、面積 430 平方キロメートル(種子島とほぼ同じ)
- 2、首都 ブリッジタウン
- 3、人口 30.2 万人(東京都目黒区とほぼ同じ)
- 4、通貨 バルバドス・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、バヤン語(英語系クレオール語)
- 6、宗教 プロテスタント 66.4 パーセント、無宗教 20.6 パーセント
- 7、政体 共和制(2 院制)

- 8、小アンティル諸島で最も東側に位置する国で、全体がサンゴ礁でできています 1500 年頃スペイン人がこの島に到達しましたが、この島を植民地として開発したのはイギリスです。イギリスはこの地でプランテーションを行い、砂糖を作りました。先住民はスペイン人によって絶滅させられ、黒人が奴隷として移入されました。1939 年に自治議会が設置され、1961 年には広範な自治権を獲得、1966 年に独立を達成しました。
- 9、トビウオ、バルバドスの海域に多く生育し、シーフードで一番食べられています。
- 10、首都ブッリジタウン、「リトル・イングランド」とも呼ばれ、英国植民地時代の建物が立ち並んでいます。

第 8、トリニダード・トバゴ共和国(Trinidad and Tobago)

- 1、面積 5128 平方キロメートル(千葉県より少し大きい)
- 2、首都 ポートオブスペイン
- 3、人口 122.1 万人(滋賀県より少し少ない)
- 4、通貨 トリニダード・トバゴ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、ヒンディー語、フランス語、スペイン語、中国語
- 6、宗教 プロテスタント 32.1 パーセント、カトリック 21.6 パーセント、ヒンズー教 18.2 パーセント
- 7、政体 複数政党共和制(2 院制)
- 8、南の大きなトリニダード島と、北の小さなトバゴ島からなる。カリブ海諸国で最も南に位置し、ハリケーンベルトからやや外れているためハリケーン直撃が少ない。また地震も少なく、深刻な水不足に悩まされることもない。他のカリブ海諸国と同様、スペインによって「発見」され、植民地となりましたが、イギリス、フランス、オランダと支配者は次々に代わりました。最終的にはイギリスの植民地となり、1962 年に独立をしました。
- 9、この国のカーニバルは、日本では知名度が低いがりオ同日に開催。世界 3 大カーニバルとされています。
- 10、奴隷制廃止後の労働者として、契約労働移民制度で移住した者としてインド系が多い。

第 9、ドミニカ国(Commonwealth of Dominica)

- 1、面積 751 平方キロメートル(奄美大島とほぼ同じ)
- 2、首都 ロソー
- 3、人口 7.5 万人(沖縄の半分位)
- 4、通貨 東カリブ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、パトゥ語(フランス語系クレオール語)
- 6、宗教 カトリック 44.3 パーセント 複音派 13 パーセント
- 7、政体 複数政党共和制(1 院制)
- 8、カリブ海の東、小アンティル諸島の丁度真ん中あたりに位置。国土の 6 割以上が熱帯林で覆われ、「カリブ海の植物園」と呼ばれています。今も島の北東部には自治区があり、カリブ海諸国で唯一カリブ族が暮らしています。
- 9、産業は柑橘系やカカオ、バナナです。

10、ドミニカ島の固有種として、ミカドボウシインコがいます。

第 10、グレナダ(Grenada)

- 1、面積 344 平方キロメートル(五島列島の福江島とほぼ同じ)
- 2、首都 セントジョーンズ
- 3、人口 11.4 万人(奈良県の約 10 分の 1)
- 4、通貨 東カリブ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、パトゥ語(フランス語系クレオール語)
- 6、宗教 プロテスタント 49.2 パーセント、カトリック 36 パーセント
- 7、政体 立憲君主制(2 院制)
- 8、スペインの古都で堅固な城壁に守られたグラナダ(Granada)にちなみ名づけられました。
- 9、略史 1498 年コロンブスが到達。1650 年フランスの植民地を経て、1783 年英国の植民地となりました。1958 年英国西インド連邦を結成。1962 年連邦解体。

第 11、セントクリストファー・ネイビス(Saint Christopher and Nevis)

- 1、面積 261 平方キロメートル(西表島とほぼ同じ)
- 2、首都 バセテール
- 3、人口 14 万人(山口県の約 10 分の 1)
- 4、通貨 東カリブ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)
- 6、宗教 プロテスタント 75.6 パーセント
- 7、政体 立憲君主制(1 院制)
- 8、略史 1493 年コロンブスが来航。1623 年トーマス・ワーナー卿の一団が入植し、西インド諸島で最初の英国植民地となりました。フランスとの係争を経て 1713 年ユトレヒト条約により英国領。1958 年西インド連邦参加を経て、1967 年「セントクリストファー・ネイビス・アンギラ」英国自治領。1980 年正式にアンギラが分離。1983 年 9 月「セントクリストファー・ネイビス」として、独立しました。1998 年ネイビス島の分離独立を問う住民投票では憲法規定の 3 分の 2 の票数に僅かに及ばず独立は見送られました。

第 12、アンチグア・バーブダ(Antigua and Barbuda)

- 1、面積 443 平方キロメートル(種子島とほぼ同じ)
- 2、首都 セント・ジョーンズ
- 3、人口 9.9 万人(富山県より少し少ない)
- 4、通貨 東カリブ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)
- 6、宗教 プロテスタント 68.3%パーセント
- 7、政体 立憲君主制(1 院制)
- 8、略史 1493 年コロンブスが到達。アンティ島はスペイン・フランスの植民地支配を経て、1667 年英国領に。バーブダ島は 1628 年以来、英国のコドリントン家の私有地だったが、1666 年英国植民地となりました。1860 年アンチグア島とバーブダ島が統合され、英国併合。

1958 年英領西インド連邦に加盟。1962 年連邦解体を経て、1962 年に自治権獲得。1981 年 11 月独立をしました。

- 9、レドンダ島 1865 年、この小さな無人島を貿易商が勝手に領土宣言。推理作家の息子が即位し、その後は詩人や作家が王位を継承しています。

第 13、セントビンセント及びグレナディーン諸島(Saint Vincent and Grenadines)

- 1、面積 389 平方キロメートル(五島列島の福江島とほぼ同じ)
- 2、首都 キングスタウン
- 3、人口 10.1 万人(大分県の約 10 分の 1)
- 4、通貨 東カリブ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、パトワ語(フランス語系クレオール語)
- 6、宗教 プロテスタント 75 パーセント
- 7、政体 立憲君主制(1 院制)
- 8、略史 1498 年コロンブスが到達。1763 年英国が占領。1783 年英国植民地。1954 年英領西インド連盟加盟。1962 年連邦解散などを経て、1969 年英国自治領。1979 年 10 月独立をしました。
- 9、映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」のロケ地。

第 14、セントルシア(Saint Lucia)

- 1、面積 616 平方キロメートル(淡路島とほぼ同じ)
- 2、首都 カストリーズ
- 3、人口 16 万人(富山県の約 10 分の 1)
- 4、通貨 東カリブ・ドル
- 5、言語 英語(公用語)、パトゥ語(フランス語系クレオール語)
- 6、宗教 カトリック 61.5%パーセント、プロテスタント 25.5 パーセント
- 7、政体 立憲君主制(2 院制)
- 8、略史 1500 年頃ヨーロッパ人が到達。17 世紀～18 世紀英仏が争い、領有権が 14 回変わりました。その後、1814 年英国の植民地となりました。1958 年英領西インド連邦加盟。1962 年連邦解散を経て、1967 年英国自治領。1979 年 2 月独立をしました。
- 9、小さな島ながらノーベル賞経済学賞を、アーサー・ルイス(当時英領)及びデクレ・ウォルコット(文学賞)受賞しており、カリブ海諸国ではトリニダード・トバゴ(当時英領)にもう一人いるだけです。

第 15、海外領土のカリブの島々

A、フランス領

- 1、クアドループ 2 つの島が真ん中でつながったかたちをしています。
- 2、マルティニサルバトール
- 3、サンバルテルミー
- 4、セントマーチン 北側部分はフランス領 南側部分はオランダ領
- 5、リーワードアンティル諸島 (1)アルバ (2)キュラソー (3)ボネール

B、イギリス領

- 1、バミューダ諸島
- 2、ケイマン諸島

- 3、アンギラ
- 4、タークス・カイコス諸島
- 5、モントセラト
- 6、英領ヴァージン諸島
- C、オランダ領
 - 1、アルバ
 - 2、キュラソー
 - 3、セントマーチン（南側のオランダ）(ABC 諸島という)
 - 4、セントマーチン
 - 5、シンシユースタティウス
 - 6、サバ
 - 7、(SSS 諸島)
- D、アメリカ領
 - 1、プエルトリコ
 - 2、米領ヴァージン諸島

(参考文献)

- 1、ダイヤモンド社発行 読むだけで世界地図が頭に入る本
- 2、旺文社発行 中南米及び北アメリカ 36 の国と地理
- 3、二宮書店発行 データブック・オブ・ザ・ワールド

以上



おたより募集！

会報のご感想、ご意見、純正律音楽にまつわること等々、なんでもお寄せ下さい。たくさんのお便りを、お待ちしております。

次号の【ひびきジャーナル】にてご紹介させて頂きたいと思っております。

〒168-0072

東京都新宿区百人町 4-4-16-1218 NPO 法人 純正律音楽研究会

お電話：03-5389-8449 FAX：03-5389-8449

e-mail：puremusic0804@yahoo.co.jp <http://just-int.com/>

2025 年 8 月 15 日 発行責任者：NPO 法人 純正律音楽研究会

編集：相坂政夫

***純正律音楽研究会 YouTube チャンネルを開設しました。**

コンサートや CD 紹介の映像が当会ホームページからご覧いただけます。

<http://just-int.com/>